



## KURODA International

Create the future

企業のグローバル化

KURODA International Foundation

Takeshi Kuroda

世界市場は、規格の統一化と、消費環境の均等化において、その統一を有する。自由貿易システムは、競争における価格アドバンテージを消費者の自由な購買環境とともに、企業の選別を与える。

これらは世界市場における統一基準が存在するのである。グローバル企業はその基準それ自体なのである。これら基準は、技術と価格における統一環境を有するのである。

これらスーパーパワーは、資本力と技術開発力において、世界の標準基準を与え、すべての企業はこの基準における市場参加を必要とされるのである。

この判断は絶対的に正しいのである。市場は必ずこの基準における企業の選別を有するからである。

これらは企業が標準化した自己システムにおけるグローバル化と世界市場への参加を可能とするということなのである。

これら世界市場における固定売り上げと販売ラインの構築は、企業における安定した利益性の構築を可能とする。流通と販売ラインにおける IT システムの構築は、オンタイムにおける製品提供環境を整備でき、コスト効率性における企業システムの安定化を実現できるのである。

これらは自己製品とシステムを有することは、世界市場における製品提供を可能とし、その固定売り上げを求めることができるのである。

これら企業のグローバル化は、高い収益性と世界基準における企業構築を可能とするのである。これら大量生産と販売システムは、勝ち組企業における企業製品の世界市場における標準化を与えるのである。これがコアコンピタンスの構築である。